

部局名	安全環境部	所属名	環境保全課	所属長名	頭司 孝弘	電話	483-1151 内線3210
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3210	事務事業名称	環境衛生保全事業				短縮コード	経常	3210	臨時	3674	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市あき地に係る雑草等の除去に関する条例 スズメバチ等の駆除用防護服貸出要領								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
あき地の雑草除去については、昭和55年に条例を制定したことにより開始。 スズメバチ等の駆除用防護服貸出については、平成12年度から開始。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の 施策体系	6本の柱 (章)	03	第3章環境共生都市をめざして					
24年度から合併処理浄化槽補助は、水環境対策事業へ組替えた。 あき地の適正管理について土地所有者又は管理者へ、平成24年度において251件通知した。宅地化が進む中で今後も続くものと思われる。 スズメバチ等の駆除用防護服については、平成24年度において64件ほどの貸出要望が有り、今後も続くと思われる。					大項目 (節)	01	第1節環境との共生・保全					
					中項目	01	1. 生活環境					
					小項目 (施策)	04	(4)環境状況の情報提供					
					細項目	99	環境状況の情報提供(細項目なし)					
					実施計画の 計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	～			計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	<ul style="list-style-type: none"> 土地所有者に対するあき地の適正管理指導 市民に対する防護服の貸出 						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成24年度に実際に行ったこと： <ul style="list-style-type: none"> あき地の雑草に関する苦情処理及びあき地の所有者、管理者に対する適正管理指導。 スズメバチ等の駆除をする際の防護服の貸出。 ※平成25年度に計画していること： <ul style="list-style-type: none"> あき地の雑草に関する苦情処理。 あき地の所有者、管理者に対する適正管理指導。 スズメバチ等の駆除をする際の防護服の貸出。 						
意図 (何を狙っているのか)	<ul style="list-style-type: none"> 生活環境の改善 管理不良状態のあき地の除草等により、生活環境の保持及び火災・犯罪の防止 スズメバチが家に巣を作った場合、被害を防止するた及び駆除者の経済的負担を軽減するため、蜂の巣を駆除する際の防護服の無料貸出 						
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	23年度	24年度		25年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	あき地の適正管理指導対象件数	件	248	251	251	243
	指標2	スズメバチ等の相談件数	件	181	160	190	180
	指標3						
活動指標	指標1	あき地の苦情件数	件	128	110	84	100
	指標2	スズメバチ駆除用防護服の貸出件数	件	39	60	64	60
	指標3						
成果指標	指標1	あき地の指導件数/苦情件数	%	100	100	100	100
	指標2	防護服貸出件数/スズメバチ相談件数	%	21.5	37.5	33.6	33.3
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3210	事務事業名称	環境衛生保全事業		所属名	環境保全課	
	単位	23年度		24年度		25年度	
		実績		計画		実績	
事業費(A)	財源内訳	国	千円	4,799			
		県	千円	6,913			
		地方債	千円				
		一般財源	千円	7,154	145	44	59
	その他	千円					
	主な事業費の内訳		事務用消耗品 168千円, PC借上料 24千円, 千葉県浄化槽推進協議会負担金 29千円, 高度処理浄化槽設置整備事業補助金 18,609千円	消耗品費 109千円 修繕料 18千円 手数料 15千円 使用料及び賃借料 3千円	消耗品 27千円, 手数料 14千円, 使用料及び賃借料 3千円	消耗品 26千円, 修繕料 18千円, 手数料 15千円	
人件費(B)		千円	12,912.2	12,778	7,101.7	7,101.7	
トータルコスト(A)+(B)		千円	31,778.2	12,923	7,145.7	7,160.7	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「環境状況の情報提供」に結びついている。			
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	管理不良状態のあき地が、市内に多く存在している。スズメバチ等は自然界の一部であり、その営みは毎年繰り返される。			
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	あき地の適正管理指導及びスズメバチ等の駆除用防護服の貸出は、市民からの苦情・要望に対応するものであり、事務の内容及び事務量からも民営化の検討対象にはならない。			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的の変更はなく、現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつく。			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	あき地の適正管理の有効性・効率性は、対象地の所有者または管理者の迅速・的確な把握が前提であるが、個人情報保護の制約から所有者等が特定できず、事案の処理が進まないケースも多々ある。このため、現状では有効性・効率性を向上させることは難しい。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない					

コード	3210	事務事業名称	環境衛生保全事業			所属名	環境保全課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			引き続き快適な生活環境を保持するため取り組んでいく。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業内容が、市民からの苦情対応が主であること、そして毎年自然発生することからコスト及び成果については、恒常的に続くと思われる。	
		経 費																											
		削 減	不 変	増 加																									
成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
あき地の適正管理指導については、条例に基づき実施しているが、進捗しない事案についてより踏み込んだ措置ができるよう条例を改正し、実効性の確保を望む声がある。 スズメバチ等の対応は、土地や家屋の所有者又は管理者で行っているが、所有者等が特定できない場合や連絡がつかない場合などは、迅速な子どもの安全確保という観点から市に対応を求めてくるケースがある。	

所属長コメント	あき地の雑草除去に係る適正処理の指導については、「八千代市あき地に係る雑草等の除去に関する条例」に基づき実施しており、また、スズメバチ駆除用防護服の貸出業務についても、快適な生活環境を保持するため重要な事業であり継続する。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課評価のとおり、現状のまま継続とする。